2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社フージャースホールディングス	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3284	URL	https://www.hoosiers.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役　社長執行役員兼CEO	（氏名）	小川　栄一
問合せ先責任者	（役職名） 執行役員　経営企画部門管掌	（氏名）	鳴神　吉朗　（TEL）03-3287-0704
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月７日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家、アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	33,901	△2.0	1,659	403.0	307	―	△50	―
2026年３月期中間期	34,600	35.3	329	△41.1	△637	―	△855	―

（注）包括利益　2027年３月期中間期　△138百万円（　―%）　2026年３月期中間期　△972百万円（　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	△1.22	―
2026年３月期中間期	△23.57	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	205,713	53,656	25.0
2026年３月期	189,192	55,321	28.0

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　51,334百万円　2026年３月期　53,041百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	37.00	―	37.00	74.00
2027年３月期	―	37.00			
2027年３月期(予想)			―	38.00	75.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,800	△7.8	13,900	0.7	10,800	△8.6	7,200	1.0	176.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　ー社（社名）　ー　、除外　　１社（社名）　株式会社フージャースアセットマネジメント

（注）詳細は、添付資料Ｐ．10「２．中間連結財務諸表及び主な注記」（４）中間連結財務諸表に関する注記（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧下さい。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	41,766,775株	2026年３月期	41,766,775株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	865,112株	2026年３月期	865,112株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	40,901,663株	2026年３月期中間期	36,307,962株

（注）自己株式数については、当中間連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式498,150株を含めて記載しております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※　対前期増減率について、増減率が1,000％を超える場合、当期、前期の一方若しくは両方マイナスの場合には、「ー」と記載しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
３．補足情報 …… 12
（１）売上実績 …… 12
（２）販売実績 …… 13

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におきまして、契約戸数は606戸８棟、引渡戸数は204戸８棟、当中間連結会計期間末の管理戸数は26,662戸となっております。その結果、当中間連結会計期間における業績として、売上高33,901百万円（前年同期比2.0％減）、営業利益1,659百万円（前年同期比403.0％増）、経常利益307百万円（前年同期経常損失637百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失50百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純損失855百万円）を計上いたしました。

不動産開発事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により中間期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（Ⅰ）不動産開発事業

当中間連結会計期間におきまして、分譲マンション及びシニア向け分譲マンションの引渡等により、売上高13,983百万円（前年同期比28.7％減）、営業損失1,107百万円（前年同期営業損失1,559百万円）を計上いたしました。

（Ⅱ）不動産投資事業

当中間連結会計期間におきまして、中高層及び低層賃貸マンションの売却により、売上高14,913百万円（前年同期比50.3％増）、営業利益2,309百万円（前年同期比59.0％増）を計上いたしました。

① 不動産売上高

棚卸資産の売却により、売上高13,868百万円（前年同期比59.8％増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の稼働により、売上高962百万円（前年同期比15.4％減）を計上いたしました。

（Ⅲ）不動産関連サービス事業

当中間連結会計期間におきまして、売上高5,004百万円（前年同期比1.1％減）、営業利益316百万円（前年同期比24.5％増）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、売上高1,401百万円（前年同期比7.8％増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営を中心に、売上高1,794百万円（前年同期比3.1％減）を計上いたしました。

③ その他収入

ホテル運営及び工事受託等において、売上高1,809百万円（前年同期比5.3％減）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは78.6%が契約済みとなっております。

2027年３月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	851戸	668戸	78.6%
シニア向け分譲マンション	294戸	191戸	65.2%
合計	1,145戸	860戸	75.1%

（注）１　「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンション並びに海外不動産の戸数を集計しております。
２　共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記（小数点第１位を切り捨て）となっております。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　財政状態の分析

当中間連結会計期間末におきまして、仕掛販売用不動産及び借入金の増加等により、資産合計が205,713百万円（前連結会計年度末比8.7%増）、負債合計が152,056百万円（前連結会計年度末比13.6%増）、純資産合計が53,656百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。

②　キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間におきまして、借入金の収入等により資金増加したものの、棚卸資産の増加に伴う営業活動によるキャッシュ・フローの減少により、現金及び現金同等物が2,901百万円減少し、その残高が34,795百万円となりました。なお、現金及び預金残高は35,026百万円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動において減少した資金は、24,521百万円(前年同期は、15,050百万円の減少)となりました。これは主として、棚卸資産の増加等によるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動において減少した資金は、180百万円(前年同期は、595百万円の増加)となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動において増加した資金は、21,870百万円(前年同期は、26,016百万円の増加)となりました。これは主として、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想は、当中間連結会計期間の業績及び販売状況は予定通りに進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であり、2026年５月13日の「2026年３月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,933	35,026
売掛金	493	824
商品	16	15
販売用不動産	41,008	35,957
仕掛販売用不動産	84,015	107,357
営業投資有価証券	389	396
前払費用	2,311	3,598
その他	4,044	3,814
貸倒引当金	△185	△164
流動資産合計	170,027	186,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,000	5,907
機械装置及び運搬具（純額）	45	58
工具、器具及び備品（純額）	85	97
土地	4,300	4,296
リース資産（純額）	432	413
建設仮勘定	1,040	1,840
有形固定資産合計	11,906	12,614
無形固定資産		
のれん	106	100
その他	580	552
無形固定資産合計	687	653
投資その他の資産	6,546	5,599
固定資産合計	19,139	18,866
繰延資産		
株式交付費	25	20
繰延資産合計	25	20
資産合計	189,192	205,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,919	2,500
電子記録債務	850	215
短期借入金	11,009	12,388
１年内償還予定の社債	1,555	3,844
１年内返済予定の長期借入金	18,923	32,461
未払法人税等	2,392	1,738
前受金	7,192	10,542
賞与引当金	492	436
役員賞与引当金	31	9
アフターサービス引当金	78	35
その他	6,965	4,285
流動負債合計	55,410	68,459
固定負債		
社債	2,744	3,657
長期借入金	71,873	77,499
繰延税金負債	992	32
役員株式給付引当金	279	283
退職給付に係る負債	10	9
資産除去債務	513	514
その他	2,047	1,599
固定負債合計	78,460	83,596
負債合計	133,870	152,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	14,001	14,001
利益剰余金	29,558	27,982
自己株式	△551	△551
株主資本合計	50,910	49,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	687	414
為替換算調整勘定	1,442	1,585
その他の包括利益累計額合計	2,130	1,999
非支配株主持分	2,280	2,322
純資産合計	55,321	53,656
負債純資産合計	189,192	205,713

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	34,600	33,901
売上原価	27,336	24,983
売上総利益	7,263	8,917
販売費及び一般管理費	6,933	7,258
営業利益	329	1,659
営業外収益		
受取利息	97	126
受取配当金	75	29
解約金収入	6	35
為替差益	258	－
投資事業組合運用益	62	230
その他	114	58
営業外収益合計	615	481
営業外費用		
支払利息	1,021	1,276
支払手数料	332	343
株式交付費償却	0	5
為替差損	－	144
持分法による投資損失	115	36
その他	111	27
営業外費用合計	1,582	1,833
経常利益又は経常損失（△）	△637	307
特別利益		
固定資産売却益	194	13
その他の有価証券売却益	14	－
投資有価証券償還益	－	8
事業譲渡益	30	－
特別利益合計	240	22
特別損失		
固定資産除却損	41	3
解体費用	240	－
店舗閉鎖損失	19	－
特別損失合計	301	3
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△698	326
法人税、住民税及び事業税	123	1,710
法人税等調整額	△32	△1,375
法人税等合計	90	334
中間純損失（△）	△789	△7
非支配株主に帰属する中間純利益	66	42
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△855	△50

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純損失（△）	△789	△7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△273
為替換算調整勘定	△243	49
持分法適用会社に対する持分相当額	59	93
その他の包括利益合計	△183	△130
中間包括利益	△972	△138
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,039	△180
非支配株主に係る中間包括利益	66	41

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△698	326
減価償却費	654	447
のれん償却額	636	5
固定資産除売却損益（△は益）	△153	△9
その他の有価証券売却益	△14	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△21
賞与引当金の増減額（△は減少）	△28	△56
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△17	△21
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	3	4
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	17	△0
アフターサービス引当金の増減額（△は減少）	△6	△42
受取利息及び受取配当金	△173	△155
支払利息	1,021	1,276
持分法による投資損益（△は益）	115	36
為替差損益（△は益）	△273	144
売上債権の増減額（△は増加）	48	△331
棚卸資産の増減額（△は増加）	△21,403	△18,440
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△0	0
前払費用の増減額（△は増加）	△806	△1,270
仕入債務の増減額（△は減少）	△919	△4,053
未収消費税等の増減額（△は増加）	181	760
未払消費税等の増減額（△は減少）	171	382
前受金の増減額（△は減少）	1,642	3,350
預り金の増減額（△は減少）	138	△311
未払金の増減額（△は減少）	6,668	△3,098
その他	656	△42
小計	△12,537	△21,122
利息及び配当金の受取額	191	155
利息の支払額	△1,056	△1,318
法人税等の還付額	98	45
法人税等の支払額	△1,746	△2,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,050	△24,521

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△498	△415
有形及び無形固定資産の売却による収入	523	34
投資有価証券の取得による支出	△1	△3
投資有価証券の売却による収入	100	－
投資有価証券からの分配による収入	550	76
その他の有価証券の売却による収入	218	－
貸付けによる支出	△1,563	△10
貸付金の回収による収入	624	18
定期預金の預入による支出	△0	△0
定期預金の払戻による収入	450	5
その他	190	113
投資活動によるキャッシュ・フロー	595	△180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	565	1,379
長期借入れによる収入	35,037	32,338
長期借入金の返済による支出	△15,954	△13,136
社債の発行による収入	2,200	3,500
社債の償還による支出	△714	△304
株式の発行による収入	5,771	－
自己株式の処分による収入	598	－
配当金の支払額	△1,188	△1,529
その他	△299	△377
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,016	21,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△69
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	11,575	△2,901
現金及び現金同等物の期首残高	27,739	37,697
現金及び現金同等物の中間期末残高	39,314	34,795

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

（連結範囲の変更）

第１四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であった株式会社フージャースアセットマネジメント（特定子会社）と合同会社ＨＲ１は、同じく当社の連結子会社である株式会社フージャースコーポレーション（特定子会社）を吸収合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

同じく第１四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であった株式会社フージャースケアデザインは、同じく当社の連結子会社である株式会社フージャースリビングサービスを吸収合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、吸収合併存続会社である株式会社フージャースリビングサービスは、株式会社フージャースウェルビーイングパートナーズに商号変更しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	不動産開発事業	不動産投資事業	不動産関連サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,615	9,923	5,061	34,600	―	34,600
セグメント間の内部売上高又は振替高	41	537	22	601	△601	―
計	19,657	10,460	5,083	35,201	△601	34,600
セグメント利益又は損失(△)	△1,559	1,452	254	147	182	329

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額22百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△０百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社（連結財務諸表提出会社）の損益160百万円であります。

２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	不動産開発事業	不動産投資事業	不動産関連サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,983	14,913	5,004	33,901	―	33,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	412	20	436	△436	―
計	13,986	15,326	5,025	34,338	△436	33,901
セグメント利益又は損失(△)	△1,107	2,309	316	1,518	141	1,659

(注) １　セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額△４百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社（連結財務諸表提出会社）の損益145百万円であります。
２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、事業ポートフォリオ管理の高度化及び事業実態・収益構造のより適切な開示を目的として、報告セグメントの区分を従来の４区分から３区分に変更しております。

具体的には、従来の「ＣＣＲＣ事業」を機能別に再編し、シニア向け分譲マンションの開発及び中古仲介を「不動産開発事業」へ、管理運営を「不動産関連サービス事業」へ再配置しております。また、従来「不動産投資事業」に含めていた海外不動産開発を「不動産開発事業」へ再配置しております。

この変更に伴い、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に組み替えて表示しております。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

３．補足情報

（１）売上実績

セグメントの名称	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日） 売上高 （百万円）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日） 売上高 （百万円）	前年同期比 （%）
(Ⅰ)不動産開発事業			
①　不動産売上高	18,991	13,736	72.3
②　その他収入	624	246	39.5
不動産開発事業合計	19,615	13,983	71.3
(Ⅱ)不動産投資事業			
①　不動産売上高	8,676	13,868	159.8
②　賃貸収入	1,137	962	84.6
③　その他収入	110	83	75.6
不動産投資事業合計	9,923	14,913	150.3
(Ⅲ)不動産関連サービス事業			
①　マンション管理収入	1,299	1,401	107.8
②　スポーツクラブ運営収入	1,850	1,794	96.9
③　その他収入	1,910	1,809	94.7
不動産関連サービス事業合計	5,061	5,004	98.9
合計	34,600	33,901	98.0

（注）１　セグメント間取引については、相殺消去しております。
２　不動産開発事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により中間期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。
３　不動産開発事業における賃貸収入は、金額的重要性が乏しいため、その他収入に含んでおります。

（２）販売実績

区分	前中間期連結会計期間 （自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 （前年同期比）	取扱高 （前年同期比）	取扱高 （前年同期比）
不動産開発事業	831戸　－区画　－棟 41,771百万円	606戸　－区画　－棟 37,309百万円 （118.8%）	345戸　－区画　－棟 18,991百万円 （162.3%）	1,091戸　－区画　－棟 60,089百万円 （134.2%）
不動産投資事業	－戸　－区画　3棟 13,839百万円	－戸　－区画　10棟 18,046百万円 （－%）	－戸　－区画　9棟 8,676百万円 （1,020.7%）	－戸　－区画　4棟 23,210百万円 （－%）
合計	831戸　－区画　3棟 55,611百万円	606戸　－区画　10棟 55,355百万円 （176.2%）	345戸　－区画　9棟 27,667百万円 （220.4%）	1,091戸　－区画　4棟 83,299百万円 （186.1%）

区分	当中間期連結会計期間 （自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 （前年同期比）	取扱高 （前年同期比）	取扱高 （前年同期比）
不動産開発事業	648戸　－区画　－棟 42,478百万円	606戸　－区画　－棟 34,211百万円 （91.7%）	204戸　－区画　－棟 13,736百万円 （72.3%）	1,050戸　－区画　－棟 62,953百万円 （104.8%）
不動産投資事業	－戸　－区画　2棟 3,430百万円	－戸　－区画　8棟 13,980百万円 （77.5%）	－戸　－区画　8棟 13,868百万円 （159.8%）	－戸　－区画　2棟 3,542百万円 （15.3%）
合計	648戸　－区画　2棟 45,908百万円	606戸　－区画　8棟 48,191百万円 （87.1%）	204戸　－区画　8棟 27,604百万円 （99.8%）	1,050戸　－区画　2棟 66,495百万円 （79.8%）

（注）　取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、出資割合を乗じたのち小数点以下の端数を切り捨てた戸数及び取扱高を記載しております。